

玄武岩の玄さんが堅いテーマも柔らかに解説

豊岡のこころに注目じゃ！④

ラムサール条約って？



玄さん、豊岡の円山川下流とその周りの田んぼが登録されている「ラムサール条約」ってどんな条約なの？

世界のみんなで協力しながら水辺の生きものや環境を守っていくという約束。それがラムサール条約じゃ。

イランという国のラムサールという町で決められたしけえ「ラムサール条約」というんじやが、本当の名前は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」という、とても長い名前なんじやよ。ちなみに「湿地」とは水のあるところで、川や湖、田んぼも湿地じゃ。



▲田んぼに降り立つコウノトリ

へえー。なんで豊岡がラムサール条約の湿地に選ばれたのかな？

円山川下流とその周りの田んぼにはコウノトリやいろいろな生きものたちが暮らしているじゃろ？ 世界的にとっても大切な湿地なんじやよ。ほんだで、認められたんじや。

そうなんだね。しょっちゅうコウノトリを見ているから分らなかったけど、世界では珍しいってこと？

そうじゃよ。だしけえに、むしろあは、将来にわたってこの宝物を守りながら引き継いでいかんならん。ラムサール条約には三つの目的があつてな①湿地を守りもつと良くする努力を呼び掛



▲円山川下流域・周辺水田

けること②湿地を守りながらそこにある恵みを活用することーそして、①②を支えるために③人々が交流したり、学習したりする活動を進めとるんじや。

すごい目的があるんだね。大切な湿地なんだ。

コウノトリも住める豊岡の豊かな環境は、人間にとつても元気に健康に暮らせる環境に違いないとわしは思つてる。例えば、できるだけの農薬を使わずに生きものいっぱいおる田んぼでお米を作る「コウノトリ育む農法」は、目的の②の良いお手本じゃ。

私のおじいちゃんの田んぼにもコウノトリが来るんだよ。いつかラムサール条約の湿地になるといいな。

そうじゃな、湿地はもちろん、豊岡全体が生きものいっぱい楽しいまちになることをわしも願つとるぞ。